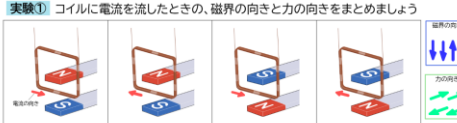
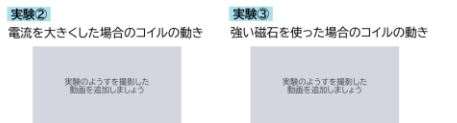




学年	教科等	単元等	活用アプリ
中2	理科	電流と磁界「磁界中の電流が受ける力」	オクリンクプラス
授業 内容	実験を通じて、電流が磁界から受ける力の向きと大きさの関係を整理する		<p>実験①のカード</p>  <p>実験②③のカード</p>  <p>みんなのボードのイメージ</p> 
	<p>授業内容</p> <p>実験を通じて、電流が磁界から受ける力の向きと大きさの関係を整理する</p> <p>準備：</p> <ul style="list-style-type: none"> 共有コードを使用してカードを取得する。 みんなのボードを班の数分用意する。 各班のみんなのボードにカードを送信する。 <p>授業の流れ：</p> <ol style="list-style-type: none"> 自分の班のみんなのボードに送られたカードを開く。 班になり、U字型磁石とコイルを用いた実験装置を組み立て、コイルが動くことを確認する。 実験①：電流の向きや磁石の極の位置を変え、コイルの動き方がどのように変わるかを調べ、実験①のカードに磁界の向きと力の向きの矢印をそれぞれ置く。 実験②：電流の大きさを変え、動き方がどのように変わるか、動画で撮影して実験②③のカードに貼る。 実験③：磁石の強さを変え、動き方がどのように変わるか、動画で撮影して実験②③のカードに貼る。 力の向きや力の大きさの関係について、2枚のカードの考察欄にそれぞれまとめる。 他の班のみんなのボードも確認し、いくつかの班が考察を発表する。 「電流・磁界の向きと力の向きの関係」「電流・磁界の強さと力の大きさの関係」について、全体で整理する。 		<p>共有コード</p> <p>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</p>  <p>pb01K96ZWHS82XVFKYKJJF6RZD8</p>



- 実験中の観察をその場でカードに整理することで、思考の可視化と記録が両立できます。
- 実験内容でカードを分けることで、「力の向き」と「力の大きさ」を段階的に理解することができます。